策定の趣旨

外国人住民も日本語や文化・生活のルールを学び、日本人住民と同様に、松本市で働 いたり学んだりして、共に新たなまちを築いていくパートナーとして活躍できる多文化 共生社会の実現を目指し、取組みを推進することを計画の趣旨とします。

プラン策定の考え方

- ・松本市多文化共生実態調査の結果を踏まえ、時代に合わせ、施策を強化
- ・第1次プランからの多文化共生の考え方を継承

計画の位置付け



松本市の上位計画である第12次基本計 画(案)の基本施策の一つ「国際化・多 文化共生の推進」に基づく個別計画

国際化・多文化共生の推進



第4次松本市多文化共生推進プラン(案

松本市の課題

外国人住民・在留資格の多様化

- 永住者・特別永住者の自然減の一方、 就労目的の若年層の外国人住民が増加傾向
- 様々な国の留学生が滞在 在学中に活躍できる場の創出及び 松本市への定着を促す。
- 外国人観光客の増加を好機と捉え、 松本市に暮らしたいと思う工夫の検討

コミュニケーション・情報発信

- 仕事・学校・生活で言語・コミュニケー ションでの困りごとが多い。多言語化だ けでなく、やさしい日本語の普及が必要
- 外国人住民に届く情報発信方法の検討
- 国・県で実施している支援事業の周知
- 外国ルーツの子どもの居場所の創出

外国人住民と日本人住民の意識差

- ▶ 外国人住民への日本文化の周知及び 日本人住民への文化的違いの理解を促す。
- 地域づくりセンターとの連携強化により、 地域活動への参加促進
- ▶ 多様性が普通になる環境づくり

基本理念

松本市に住む国籍も文化も言葉も違う人々を「みんな」としました。

日本人住民が外国人住民の違いや価値を認めるのと同じく、外国人住民も日本人住民の違いや価値を認めて同じを共有し、 みんなで多様性が活力になるまちを創っていくことが、私たちの目指す姿です。

みんなで創る多文化共生都市・松本

~言語・文化・心理的な違いを超えて輝き発展するまち~

基本目標



01 つながる・たのしむ

「みんな」が違いを超えて、関 わることが楽しいと思えるポジ ティブマインドの形成



102 うけいれる・みとめあう

行政、介護、医療、企業など様々な 分野で「みんな」が活躍する、言葉 も国籍も多様な社会の創造

03 まなぶ・そだつ

どの子も言語・文化・心理的な違いを 理解し、成長する機会の創出と、外国 にルーツを持つ誰もが日本語を学べる 環境の整備



04 かわる・ひろがる

「みんな」が「仲間」として 認め合い、互いに力を合わせ て活力を生み出す意識の醸成

体系図

基本 理念

みんなで創る多文化共生都市・松本

~言語・文化・心理的な違いを超えて輝き発展するまち~

基 本 目

01 つながる たのしむ 02

うけいれる みとめあう 03

まなぶ そだつ

3-2

04

かわる ひろがる

施

策 向

性

外国人住民の地域活動へ の参画促進

交流活動の充実

(やさしい日本語の普及及び活用)コミュニケーションの支援やさしい日本語を用いた

重点

行政サ ビスの更なる向上

(多文化共生プロ相談体制の充実 アウトリーラザの拡充・

災害対応力の向 アクセス向上

就業に向けた情報発信生活のための環境整備と

教育環境の充実

3-1

重点

3-3

の早期教育

多文化理解へ

日本語教育体制の整備

3-4

多文化共生意識の醸成

4-2

多文化共生意識の醸成小中学校等と連携した

重点

重点

重点

取組内容

施策の方向性1-2 外国人住民の地域活動への参画促進

No	取組内容 ★・・・新規 ○・・・継続	担当課
7	○外国人住民も情報を得やすい広報(やさしい日本語の普及等)	人権共生課 関係課
8	○地域住民による地域活動等への参画の働きかけ	地域づくりセンター 生涯学習課・中央公民館 人権共生課
9	○外国人住民への学習会等講師依頼	地域づくりセンター 生涯学習課・中央公民館 人権共生課

- ・施策の方向性ごとに取組みの内容を設定しています。
- ・取組みを進める担当課を記載しています。

【新規】

・各課が担当する具体的な活動・行動内容は別途設定しています。

具体的な活動・行動内容はプランに記載せず、社会の変化に柔軟に対応できるよう毎年更新し、市ホームページで公表していきます。

具体的な取組内容と評価について 【新規】

- ・毎年度、取組内容の進捗状況を確認します。
- ・担当課は、各年度の初めに具体的な活動・行動を設定し、各年度の終わりに、設定した内容に取り組めたかどうかの評価と検証を行います。



市ホームページに毎年度、 具体的活動・行動を掲載します。